



五つ星学園の運動会・体育祭の様子



令和2年度体育祭(昭和中)

今回の体育祭は、感染症対策のため午前中開催。久しぶりに吹奏楽部がオープニングで演奏するとともに、ビーチフラッグ走や親子綱引きなど、新しい競技も取り入れました。圧巻は、やはり応援パフォーマンス。各チーム手作りの衣装を身にまとい、自分たちで選んだ曲に乗せて息の合ったダンスを披露してくれました。

きらきらスポーツDAY(昭和小・昭和小)

1時間半という短時間でしたが、子どもたちははつらつとした動きや弾ける笑顔が記憶に残る日になりました。テント設営も最小限にとどめ、保護者の方にはソーシャルディスタンスを保ちながら応援していただきました。ありがとうございました。

ちょこっと運動会(維新小・維新幼)

9時前から雨が降り出し、始終、小雨の中の運動会となりました。幸い、激しい雨にならず、予定していた全競技を行うことができました。途中で休憩など挟まず、早送りの展開となり、児童や園児は雨に濡れながらも精一杯頑張っていました。

すすむ授業の相互公開



社会科(昭和中 1年)

「聖徳太子の政治改革」
聖徳太子が行ったとされる諸改革を調査することにより、当時のわが国の置かれた状況を理解し、新しい学説についても考えることができました。

英語(昭和中 1年)

「Let's write an English letter to Australia」
中学校の授業では、まだbe動詞を学ぶ時期ですが、小学校の頃に簡単な一般動詞を学習しているので、手紙を書くことができました。

理科(昭和小 4年)

「電気のはたらき」
ペアで回路を作り、乾電池の向きを変えることにより、電流の流れる方向やプロペラのまわり方が変わること気が付くことができました。

公開保育(昭和小)

先生からのアドバイスを受けながら、友達の思いを聞いたり、自分の考えを伝えたりして、自分たちで遊びを進めることを楽しむ姿がみられました。

算数科(維新小 4年)

授業のめあて「求め方を一つの式にあらわそう」を意識して、図や式から友達の考えを確かめたり、友達の考えのよいところを見つけあったりしながら意欲的に学ぶことができました。

オープンキダーガーデン(維新幼)

ノリータ先生のマジックを見たりスライムをつくったりしながら、英語で色を学びました。わくわくする体験を通して、「Red please」「Thank you」と英語で自分のしてほしいことを伝えようとする姿が見られました。

小学校での出前授業 9/24(木)



小中一貫校(併設型小・中学校)である五つ星学園恒例の出前授業。中学校保健体育科教員が両小学校に出向き、高学年の体育の授業を行いました。維新小では、走力を強化するストレッチやバスケットボールに親しむ運動について学習。昭和小では、走力を強化するストレッチと、短距離走のスタートや加速の仕方について学習。事前と事後でタイムを計り、タイムの伸びを実感することもできました。

小学生へのピア・サポート活動 10/1日(木)



五つ星学園恒例のピア・サポート活動。この日は、昭和中学校1年生が二手に分かれて昭和小と維新小に出かけ、両校とも算数の授業での学習支援を行いました。昭和小4年生はそろばんを用いた計算、維新小3年生は、どんな計算になるかを考えて解く学習、同4年生は、グラフから読み取ることについて話し合う学習。一人一人の児童に寄り添い、理解度に応じた声掛けや教え方を工夫しながらサポートしたり、事前に用意した問題を出して児童がチャレンジする場面をつくったりしました。

修学旅行に行ってきました!!



3年生が待ちに待った修学旅行。一日目は、蒜山で乗馬体験やサイクリングを楽しみ、雄大な蒜山三座を望みながら高原のすがすがしい空気を満喫しました。二日目は頭島の浜辺でプラスチックごみの調査とごみ拾い、備前焼土ひねり体験、国宝である旧閑谷学校講堂で論語学習等々、有意義な体験学習ができました。県内にも、他所に負けない素晴らしい大自然や伝統文化、歴史・遺産があることを再発見でき、思い出深く中身の濃い二日間になりました。



はじめて県内を回る修学旅行は塩釜の冷泉からスタートしました。日本の名水百選にも選ばれた冷たくておいしい水を飲みました。次に訪れた蒜山ジャージーランドは、風が冷たくて動いていないと寒いぐらいです。でも、景色は最高でした。蒜山高原センター Joyful Park ではコーヒーカップやジェットコースターなどに乗りました。2日目の旧閑谷学校では、講師の先生の説明を聞きながら見学し、池田光政・津田永忠・孔子の3人の名前を覚えました。備前長船刀剣博物館では刀職人が実際に作業する様子を見学することができました。最後は日本一のだがし売り場に行き、電卓を片手に計算しながら買い物をしました。旅行で一緒だった池田小のお友達とも親しくなれました。



幼小中一貫教科等担当者会・英語教育部会 4/27・8/7



理科部会



社会科部会



算数・数学部会

学園内の五つの校舎の職員が一堂に会し、職員会議を2回開きました。各教科等及び英語教育部会に分かれて、幼小中一貫カリキュラムづくりや相互公開授業等の諸課題について協議しました。昨年度に引き続き、各校園・各教科等の研究授業が計画され、交流が進んでいきます。五つ星学園全体で、「わかる・できる授業」に取り組み、継続して家庭学習習慣・学力の定着を目指します。



国語部会



英語教育部会



保育・生活・総合部会



全体会

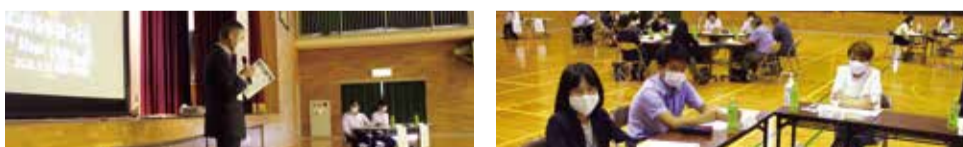


養護部会



事務部会

第1回五つ星学園地域連携・学校運営協議会 7/3



本年度第1回の協議会が維新小で開かれました。保護者・地域の方々と5校舎の管理職・担当職員が密にならないよう体育館に集まり、学園の運営や諸事業について話し合いました。本年度の学園経営方針や事業計画、少子化の進む状況下の学園の在り方などについて意見交換し、小委員会として「学園の在り方検討委員会」を立ち上げることをご承認いただきました。教育長さんも駆け付けてくださり、これまでの学園の取組の成果の継承と特色づくり、それらの発信の大切さなどについてご助言くださいました。

防災学習



防災学習の一環として各校園で避難訓練を行いました。昭和中学校では家庭科教室で火災が発生したことを想定し、運動場に避難をしました。予告なしで実施しましたが、生徒は真剣に取り組み、スムーズな避難行動ができていました。昭和小学校では大雨による浸水を想定した引き渡し訓練を行いました。昭和公民館長さんからのビデオメッセージを全員で視聴し、平素から避難するための準備が大切だということをお伝えいただきました。維新小学校では1年生にとって初めての避難訓練でした。避難場所を確認し、校長先生のお話を聞きました。火災も水害も地震も、普段から備えをしていざというときに自分で適切に判断して行動できるようにしたいものです。



五つ星学園在り方検討委員会 7/17・10/19



地域連携協議会委員の代表に昭和中学校に集まっていただき、今後の学園の在り方について協議しました。少子化の進む五つ星学園の枠組みを考える上で、保護者や地域住民への説明やアンケートが必要であり、それらをどのように進めるべきかなどについて、貴重なご提言をいただきました。年度末までにあと1回開催する予定です。